



国指定重要文化財（建造物）

旧旭東幼稚園園舎

八角園舎



（撮影 堀家純一）

岡山市教育委員会



国指定重要文化財（建造物）

旧旭東幼稚園園舎 —八角園舎—

この建物は、明治41年6月30日に竣工した旭東幼稚園（岡山市門田屋敷本町1番1号）の旧園舎を、昭和55年に解体保存し、平成10年10月31日に当時の記録等と照合しながら移築復元したものです。瓦と床板などは更新しましたが、建物の土台、柱、小屋組み等は当時の部材を使用しています。

この建物の特徴は、八角形寄棟造の遊戯室の四方に切妻造の保育室や管理棟を接続している点にあります。これは、管理棟から園児の動きを把握することを最も意識したものであり、当時の幼稚園教育の理念を示す配置といえます。また外観全体は、明治時代の初期によくみられる、擬洋風建築あるいは洋風そのものの意匠を木造で表現したもので当時の最先端のスタイルといえ、当時は教育施設が地域文化を象徴する役割を担っていたことがうかがえます。

この園舎を設計したのは、岡山県工師江川三郎八で、彼が設計した或いは設計したと考えられる明治から大正にかけて造られた八角形の遊戯室を有する幼稚園園舎のうち、この園舎は最も初期のものです。

平成19年6月18日には、この園舎の文化財的な価値が認められ、日本で最も古い幼稚園園舎である大阪の愛珠幼稚園の園舎とともに国の重要文化財に指定されました。幼稚園園舎への指定としては、全国初となるものです。

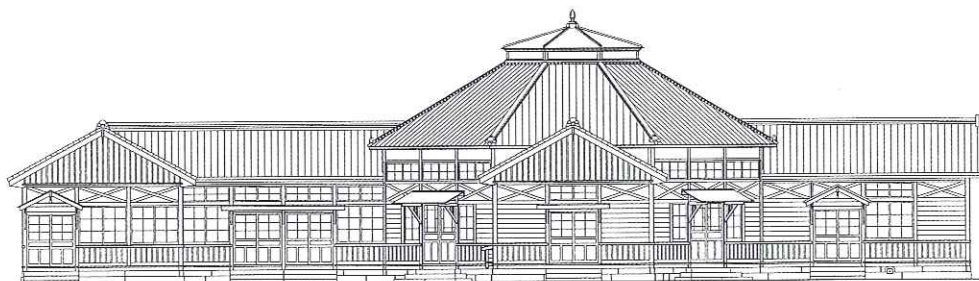


（撮影 熊城正樹）

■ 建物の構造

正八角形の中心棟（桁行5.46m・銅板葺八角形小屋根付）に、切妻造の建物（椽瓦葺・桁行7.28m・梁間5.46m）を四方に接続して、その一方に切妻造椽瓦葺・桁行9.1m・梁間5.46m）の建物をT字形に接続した木造平屋建物です。

外壁は、窓の下は縦長の羽目板貼り、窓の上下幅の壁面は下見板貼りで、その上はハーフティンバー風のクロス状に板を貼り、塗装は白色の壁に対して柱・窓枠・扉は桃色に塗り分けています。基礎は、グリ石敷きのモルタル基礎の上に花崗岩切石（万成石）の基礎石を二段に積み上げています。



■ 利用案内

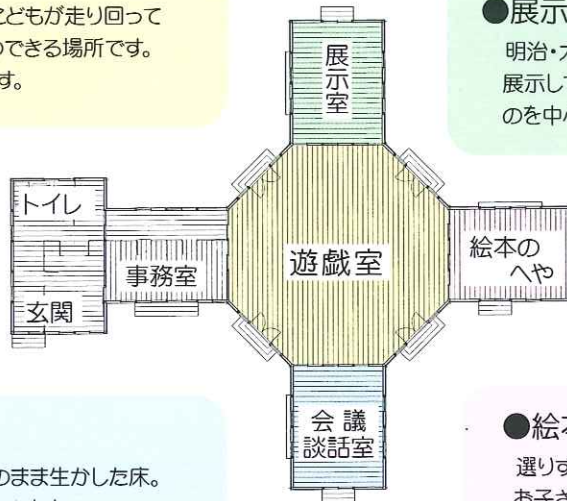
木のぬくもりに包まれ、文化財を体で感じる場所です。子どもと子どもに関わる人、この建物を愛する人たちの心安らぐ場として、ゆったりとした時をお楽しみ下さい。

● 遊戯室

八角形の広い部屋。子どもが走り回ってのびのびと遊ぶことのできる場所です。ピアノも置いてあります。

● 展示室

明治・大正・昭和の幼稚園の写真や本を展示してあります。旭東幼稚園保存のものを中心に、貴重な資料です。



● 会議談話室

解体当時の板をそのまま生かした床。机と椅子を用意しています。

● 絵本のへや

選りすぐった絵本を置いてあります。お子さんと一緒に読んでください。積み木や人形でも遊べます。

■ 行事

以下の内容を定期的におこなっています。ただし、年度によって多少内容が異なる場合もあります。

- リズム遊びやパネルシアターなどをおこない、親子で体を動かします。
- 人形劇、腹話術、わらべ歌などを親子で楽しめます。
- 「音楽会」を催します。

文化財の保存にご協力願います。

- ・ 建物内部及び周囲での火気使用、喫煙は厳禁となっています。
- ・ 建物内では飲食禁止です。
- ・ 建物や展示物を傷めないでください。
- ・ 他の人の迷惑にならないようお互いに気持ちよく使ってください。
- ・ その他、管理上必要な指示に従ってください。
- ・ 施設を特別に利用するには、使用許可申請書が必要です。



- 開館時間 9 : 30 ~ 16 : 30
- 休館日 ○ 毎週月曜日および第2日曜日
○ 国民の祝日（月曜と重なるときは、その翌日も）
○ 年末年始（12月28日～1月4日）
- 交通 岡電バス 岡南営業所・岡南方面行き
「岡南営業所」下車 徒歩5分
両備バス 渋川・国道フェリー行き
「岡南小学校前」下車 徒歩5分

旧旭東幼稚園園舎 八角園舎

〒700-0843 岡山市二日市町56

TEL・FAX (086)226-2434